

ほっかいどう やかんちゅうがく 「北海道に夜間中 学をつくる会」

第 海 道

じしゅ やかん ちゅうがくこうりゅうしゅうかい 主夜間中学交流集 ひら 開かれました ループ分けは、それぞれの学びの程度

れました。一日目は、札幌遠友塾の授業を見学。二日目に、交流研修会をおこな いました。

くしろ 釧路くるかい3名、旭川遠友塾1名、札幌遠友塾2名、つくる会9名の参加です。 こんしゅうかい にってい がくしゅうじかん かさ 函館は、今集会の日程が学習時間と重なったために参加することができませんでし た。



▲ 向陵中での授業見学



▲ 二日目の交流研修会

釧路くるかい

がくしゅうばしょ

学習場所: 釧路市総合福祉センター

じかん まいしゅうかょうびここ 時間: 毎週火曜日午後5時15分から

じゅぎょうないよう 【授業内容など】

さくわん がくしゅうしゃ しえんしゃ いったいいち 「くるかい」は、昨年12月まで学習者と支援者が一対一のペア学習を行っていた が、いまはグループ学習を行っている。

ニヾニ サラが< 国語と数学は、ABCの3グループに分けている。英語は1グループ。

このように学習をめぐる反省と課題が話されました。札幌遠友塾で最初からかかわっているスタッフからは、遠友塾一年目からみればよほど上手に学習が進められている、と評価が述べられております。

ぱくしゅっしゃ 「ジョオと支援者とのかかわり】

学習者さんの私的な個人情報は事務局内で管理してきたため、学習者さんの生活 環境やこれまでの学習の程度が知らされず、どのような学習対応をして良いか分からない、との支援者から不安や不満が寄せられた。このこともあり、時に支援者全員で思いを話し合う場を設けたりしているが、まだまだ支援者相互での話し合いの時間がとれない悩みを持っている。

支援者の一言が学習者さんを傷つけることもあり、かかわり方を話し合うことが大事になってきている。

じゅぎょうばしょ かくほ 【授業場所の確保】

じねんと、くしろしそうこうょくし 次年度も釧路市総合福祉センターを借りることができる。

くしるし 釧路市からの支援

市生活福祉事務所「生活保護受給者自立支援プログラム」から、生活保護を受けている学習者の会費(500円/月)、交通費の支援を受けている。「くるかい」の予算に またん ほじょきん しきゅう あんしゅう まんしゅう まんしゅう まくせいひ あ 市から 20万円の補助金が支給された。この補助金は文集や教材の作成費に充てる。

あさひかわえんゆうじゅく

旭川遠友塾

がくしゅうはしょ がっこうほうじん たからだがくえん いりょうじょうほうせんもんがっこう 学習場所: 学校法人旭川宝田学園旭川医療情報専門学校

じかん まいしゅうどようびこ こ じ ぶん 時間: 毎週土曜日午後5時15分から

じゅぎょうないよう

【授業内容など】

これについては、学校などをあたれば古い辞典や見本を入手できるのでは、とか、 できる。 では、 とか、 では、 との意見がだされています。

【学習者と支援者とのかかわり】

学習者さんを、「受講生」とよぶか「生徒」とよぶか検討をしている。
かいじょう かんけい きいご のこ すく たがい うちあむ じかん さ 会場の関係で最後まで残るスタッフも少なく、お 互 の打合せに時間を割くことがなかなかできないでいる。

『授業場所の確保』

たさいかわいりょうじょうほうせんもんがっこう 旭川医療情報専門学校(学校法人旭川宝田学園)から教室使用の支援を受けている。

しょうらい も ていじせいこうこう か ぎょうせい ようぼう 将来に向けて、定時制高校を借りることができないかを行政に要望したい。

事務局では、不登校生や学 習 障 がいなどの経験者、障がいをもつ生徒などの受け入 たいせい ととの けんとう れができないか検討しているが、受け入れ体制が整を っていないことで見合わせてい ていじせいこうこう る。このような受講生を受け入れることで、定時制高校を借りることができないか ぎょうせい はたら 行 政に 働 きかけたいと 考 えている。

そつぎょうせい さっぽろひがし こうこう 主いとしにゅうがく 札幌遠友塾の卒業生は定時制高校に毎年入学している。札幌東高校からは ていじせいにゅうがく あんない じゅこうせい せつめい 定時制入 学の案内のために、受講生に説明しに来てくれている。それらのことから も、旭川でも、卒業した受講生が定時制高校に入学する実績をつくり、夜間 中学生が ほうほう いけん ることができるようにする一つの方法である、との意見がだされております。

はこだてえんゆうじゅく

函館遠友 塾

がくしゅうば しょ

学習場所:

函館市総合福祉センター

1. 70 A. まいしゅうすいようび

つごう かようび

毎週水曜日(会場の都合で火曜日になることも)午後5時20分から 時間:

さっぽろえんゆうじゅく

札幌遠友 塾

がくしゅうば しょ さっぽろし り つこうりょうちゅうがっこう 学習場所: 札幌市立向 陵 中学校 まいしゅうすいようびご ご じ ふん 毎週水曜日午後6時30分から 時間:

【授業内容など】

しんがっき ちゅうがく ねんせいなか もくひょう 授業はおおよそ 中 学 1 年生半ばを 目 標 においている。新学期に、4 教科部会から ぜんたいかいぎ はな あ 「授業計画と運営」がだされ、それを全体会議で話し合う。二学期末に、受講生に せつめい たの ②説明のしかたは 授業アンケートを 行 う。それは「①授業が楽しかったですか? 楽しかったですか? ③ブリントはみやすかったですか? ④授業の内容はいかが せんたくこうもく こた かいとう ぶんせき もと でしたか?」という選択項目に答えてもらいます。このアンケート回答の分析を元に、 がくねんぶかい 学年部会と教科部会とで話し合いを行う。 それぞれの話し合いが全体会議に報告され て話し合う。

はんせい らいねん かだい ねんど 2009年度から、教科ごとに「授業の反省と来年の課題」をまとめています。そうし がくしゅう ていど ±s. はか て、受講生の学習の程度を推し量ることができるようにする。また、学年ごとに受 講生が進級するか、もう一度同じ学年を繰り返すか、などを受講生と話し合う。

3年間を通じた授業目標を立てている。

そつぎょうぶんしゅう 卒業文集を書く 国語:

いち じほうていしき すうがく

数学: 一次方程式ができる えいご えいご じこしょうかい

英語: 英語で自己紹介をする

ねが しゃかい 社会: 「わたしの願い」を書く

たっせいかん かん

授業の達成感を受講生が感じ取れるように、1授業ごとが完結するようにする。そ しゅうりょうご ふんかん の日の授業終了後、5分間程度のスタッフ・ミーティングを行い、その日の授業内 容と受講生の様子を話し合う。

さくねん すうがっか ことし 授業を行うにあたってのスタッフ勉強会が、昨年は数学科、今年は国語科で取り組 まれた。

つきいっかい また、社会科などでは月一回の授業のあとで、スタッフ間の打ち合わせをし、実施 はんせいかい しりょう さくせい した授業の反省会をしている。資料などの作成においても、受講生の見やすい文字の 大きさや字体についても話し合いを行っている。

【受講生とスタッフとのかかわり】

かつて、数学が 難 しいといって、受講生が一斉に辞めるとか、英語が難しく 進 級 を止めるなどということがあった。受講生のこれまでの学びの程度については、入学 ・まはう でんわ けいさつ ほか しき こじんかんだん はんだん 希望の電話などでの話しを推察する他、入学式の後で個人面談を行って判断している。 やくわり スタッフの役割は、受講生の学びをサポートすることである。そのため、教科授業 かくがくねん かな しょぞく を担当しないスタッフであっても、各学年には必ず所属する。そうすることで、授業 こ こ とうこう 内容や受講生の個々の動向を知ることができるようにしている。

こころえ 新しく入ったスタッフからも、心得などを教えて欲しいとの要望があるが、それは ばあい ねんた けいけん ちくせき 札幌遠友塾の場合20年経っている経験の蓄積から、先輩スタッフの受講生とのかかわ り方をみることである程度のことは分かってもらえると思っている。それでも、スタ おこな ことは ッフの一つの言葉や 行 いで、受講生が通ってこなくなることがあるので、スタッフ こうい き づ ** がくなん ちょくせつ してき じむきょくかいぎ への行為に気付いた折りには、学年チーフが 直 接に指摘をしたり、事務局会議を経て がくねん ぜんたいか い ぎ 全体会議で取り上げて話し合ったりしている。

受講生は学ぶことを通じて 喜 びを感じるのであり、そのためにスタッフのかかわ りがあることの自覚が大事になる。

じゅぎょうば しょ かくほ 【授 業 場所の確保】

しきょうい ようぼう とき ことわ 学校教室を借りることを市教委に要望する時、断りの理由は「学校教室の目的外 じっさい 利用」である。しかし、実際に学校教室を使用してみて、学校側の理解によることも しょうがいがくしゅう がっこうきょういく かべ 大きいが、生 涯 学 習と学校教 育の壁はほとんど感じられない。

かいじょうひ おおはば さくげん また、予算のうえでも会場費が大幅に削減することができ、授業料を月1,000円 じしょ きょうざいこうにゅう じゅうじつ に引き下げることができたのと、辞書など教材購入など授業の充実に振り向ける

ことができるようになった。

いまの学校教育が崩壊に瀕しているといわれるなか、夜間中学の存在は、学校教育に良い影響を与えることができると思っている。夜間中学生が学校で学ぶことで、そこの昼間の生徒さんたちに「何のために学ぶのか」考えるきっかけにもなる。向陵中学校もそうであったが、江別市立大麻中学校からも、札幌遠友塾を教材に授業を行い、そのことで「何のために学ぶのか」を考えるうえで、「とっても良い授業ができ、教員にとっても良い勉強ができた」とのお礼が届けられている。教室を借りている向陵中3年生に、受講生からお礼の意味も込め、卒業そして進学などへの「励ましのメッセージ」を贈った。

じっくりクラスでは、不登校や学習障がいと思われる受講生、障がいをかかえた受講生などが通ってきている。スタッフの中には、専門性を持つことなく、それらの授業にあたることに心配もあるが、年配の受講生からの心配りもあり、楽しく授業が行われている。そのこともあって、それらの受講生も少しずつ心を開き始め、表情も別るくなってきている。このような遠友塾の授業のあり方をもって、向陵中の

五 階が

大研修室だいけんしゅうしつ

こうりょうちゅうがっこう 【向陵中学校(先生・生徒・PTA)との交流】

- どんなことをやっているのか知ってもらう Lugătic はんがく
- 授業の見学をしてもらう
- がっこうぎょうじ きんか ・ 学校行事への参加
- ・「遠友だより」を学校や家庭へ配布してもらう

七月三一日(土)午後一時第二回 交流集会の開催 ではこうせい がくしゅうしゃ ではいかい こうりゅうしゅうかい かいさい ではいかい こうりゅうしゅうかい かいさい

さっぽろしきょういくいいんかい

札幌市教育委員会との話し合い

3月2日(火)、札幌市教育委員会生涯学習課上野主査と工藤、飯塚、泉とで、窓口レベルの話し合いを行っております。

(1) 札幌市立向陵中学校の継続使用にともない、双方で「反省と課題」、いわゆる「一年間使用した総括」をしたい。

市教委は、「学校教室の使用」については市の事業で行ったのではなく、あくまで札幌遠友塾の事業を支援したかたちなので、それを総括することはなじまない、との返答がありました。

また、沖縄県では自主夜間中学「珊瑚舎スコーレ」で学んだ者に、その者の所属 する地域の学校が卒業証書を与えている。

『第2次札幌市生涯学習推進構想~さっぽろで 学ぶ・活かす・つなぐ~』(2007年3月発行)では、その「はじめに」に、上田札幌市長の述べたつぎのような言葉があります。

「札幌は、遠友夜学校を創設した新渡戸稲造をはじめ、先人の高い理想のもとで学びの 礎 が築かれ、そこで 培 われた市民の活力をまちづくりにつなげることにより、こんにも はってん 今日まで発展を続けております。」

これは、遠友塾の活動についてもあてはまる言葉であると、私たちは感じており、このことからも札幌市の生涯学習に位置づくのではないだろうか。

- ② 生徒、教師やPTA、町内会との交流(授業の交流を含め)。 地域に支えられた夜間中学、そして学校教育は地域社会の中心にあるようにしていきたい。

こうしたことからも、「行政財産使用許可書」(2009年4月からの向陵中の教 ^{こうしん} 室利用)の1年更新にあたって、双方で「反省と課題」を行うことができるよう、 市教委に提案しております。

(2)本年度5月の「つくる会」総会後に札幌市長と市教育長に挨拶に行きました。 その際、「夜間中学の学び」について、前向きな見解をいただいております。

#はテルン(チムテ) がくれいき す ぎ tr きょラい(みしゅうりょうしゃ 教育長:「学齢期を過ぎた義務教育未修了者について、学校の了解がいるが、 つうじょう

通常の小中学校で受け入れることができないか検討する」

し ちょう 市 長:「公立夜間中学の今後のあるべき方向性は出していきたい」

これらの見解にもとづいた定期的な話し合いを行い、実行のための方策を積 かき み重ねていきたい。また、この話し合いは学校教育部も含めて行っていきたい ことも合わせて要請しています。

これらのことは、今回交渉にあたった市教委担当者には伝えられていないということなので、後日の交渉になります。市教委の学校教育部も含めた話し合いということに了承をえております。

なお、当日市教委に、「第1回北海道自主夜間中学交流集会記録」と「すべての またまかい せいき しんきゅうかい せいき 人に義務教育を!21世紀プラン」(全国夜間中学校研究会2008年12月5日採択)を きた しました。

「21世紀プラン」にもとづいて、全国夜間中学校研究会に自主夜間中学もふくむ「すべての人に義務教育を!拡大専門委員会」を設置(第55回大会)し、各都道府県市町村であたい「義務教育の保障を求めて」いくことを説明しました。

この拡大専門委員会には、文科省鈴木副大臣秘書が出席したこと。そこで、昨年、
さんぎいん さいけつ しゅうぎいんかいさん しぜんしょうめつ きょういくかんきょうせいびほうかん
を議院で採決、衆議院解散で自然消滅した「教育環境整備法案」を新たに提案されることが見込まれていることを、情報として伝えました。

「教育環境整備法案 第3条7号」(廃案)

「学習する機会が失われた者がその希望するときに再び学習する機会が与えられるようにすること。」

御所 市 教委 の 内規 問題の経緯

「橿原に夜間中学をつくり育てる会」からの ょうせい 要請

かしはらしりつうねびちゅうがっこうやかんがっきゅうにゅうがく かん ごせ しきょういくいいんかいないきもんだい けいい【橿原市立畝傍中学校夜間学級入学に関する御所市教育委員会内規問題】の経緯

御所市教委は、2008年1月に下記内容の内規を策定しました。

- ■学ぶ年数を最長4年間とし、それ以上の学びを続ける人は自分で授業料を含む いっさい ひょう またん 一切の費用を負担する。
- ■これまで補助されていた交通費や補食費(夜の学校なのでパンと 牛 乳 を出している)は、今後一切補助しない。
- ■以上のような内容に同意しなければ入学を認めない。

この「内規」が実施されて以降、それまで在籍していた御所市の6名の生徒さんが学習を続けることができなくなり除籍(義務教育なので休学や退学はない)となりました。

「橿原に夜間中学をつくり育てる会(代表米田哲夫氏)」などの活動内容を項目にしております。

- * 2009/12/01 内規撤回の状況を訴えるリーフレットを御所市全戸に新聞折り こ 込みで配布。御所市議会に要望書を提出。「育てる会」の代表と畝傍夜中の生徒 かいちょう ましゃかいけん 会長が記者会見をおこなう。
- ・ その話し合いのさなか、毎日新聞奈良版 (2010/01/16) に、御所市教委上田教 育 ちょう 長 のインタビュー記事『ニュースそれから 夜間中学補助削減』記事が報道。
- ・ 「橿原に夜間中学をつくり育てる会」は、抗議文兼公開質 間状 (2010/01/29) を しつもん かいとう たん に 提出。市教委はこの質問に回答しないとの返事。
- ・ 回答要望書(2010/02/22)を市教委教育長と御所市議会に提出。

「育てる会」から御所市教委教育長上田貞夫氏の毎日新聞インタビュー記事に抗議 いけん よ や意見を寄せて欲しいとの要請がされました。

【毎日新聞記事の全文】

それから:夜間中学の補助削減 /奈良

がくれいき 学齢期に学校に通えなかった人たちを主な対象にした夜間中学(中学校夜間学級)について、御所市教委は 08 年4月、補助してきた補食費(給食費)などの自己負担や修業 なんばん たんしゃく 年限の短縮などの方針を打ち出した。夜間中学は必要なのか、という根本的な問題が問わ はんりつ こうこうちょう たきにん れている。県立奈良高校長などを歴任した御所市教委の上田貞夫教育長と、元県立高 きょうゆ かしはもしりつうねびもやうがつこう 教諭で橿原市立畝傍中学校夜間学級の支援活動を続けている市民団体「橿原市に夜間 よねだてっま 中学をつくり育てる会」の米田哲夫代表に、考えを聞いた。【山成孝治】

かねだ すじらが ◇金出すのは筋違いーー御所市教委教育長・上田貞夫さん ほじょ さくげん

ーーなぜ、補助を削減したのか。

ひる かよ こ きょうしょくだい じ こ 5 たん はたら はたら おとな はら 上田 昼に通う子どもが給食代や遠足代を自己負担しているのに、働いている大人が払 とうぜん うのは当然だ、ということだ。

ーー義務教育なのに、居住地によって負担に差が出るのはよくないのではないか。

上田 それなら、皆さんが御所市の方式に合わせればいいのではないか。生活保護を受けている人は支援している。何ら問題ないと思う。

上田 そうではなく、筋違いということ。なぜそんなところに金を払うのか、という素朴な * くゃり 疑問だ。私は、夜間中学の役割はほとんど終わっているのではないかと考えている。

ーーなぜ、そう思うのか。

しょうらいぞう

上田 夜間中学は学齢期に行けなかった人が行く学校。しかし、御所市の場合、ここ 30年、そんな子は一人もいない。学校に来ない子がいれば、呼びに行く。放っておくような市町村は、日本中探してもどこにもない。

ーー夜間中学の将来像をどう考えているのか。在籍年数は、内規で最長4年にしているが。

上田 規定では在籍は3年。留年する場合には、事前にこちらに相談してもらう。(現状の を間中学について)率直に言えば、今、サロンになっている。

ーーどういうことか。

上田 交通費も出してくれ、食事も出て、遊んでくれる。これは学校ではない。

ゃゕルちゅうがく ーーそれでは、夜間中学はどういうものにすればいいのか。

* いご * チラが< ----英語や数学をきちんと履修せよということか。

上田 しかし、現状では、日本語教育ばかりだ。例えば、中国残留孤児なら、いろいろな でしょう にほんこくせき ぜんりょく めんどう 事情で日本国籍を失っているかもしれないが全力で面倒を見る。しかし、中国で大学を出ているのに、日本語を勉強しに夜間中学に通っている人もいる。夜間中学は日本語を教える場所ではない。

○実態、理解してないーー橿原市に夜間中学をつくり育てる会代表・米田哲夫さん

ーー子どもが金を払っているのに、大人が負担するのは当然、という考え方がある。

米田 仕事を終えて直接、学校に来る人が、何も食べずに勉強するのは、健康上、よくないので、パンと牛乳の「補食」を出している。また、交通費を補助しているのは、夜間中学が県内に3校しかなく、徒歩や自転車での通学が困難な場合が多いため。義務教育なのだから、必要な補助をするのは当たり前ではないだろうか。

--夜間中学に通っている人の多くが外国人だ、という考えもあるようだ。

米田「外国人」と言われているのは、日本人と結婚して日本に来た人、日本が進めたブラジルやペルーなどへの移民の2世、「中国残留孤児」の関係者という三つのパターン。このまま)けん な表現は使いたくないが、ある意味では、ほとんどが近代日本の「負の遺産」ではないか。 かいまん かいまん かいまん かいまん かいまん かいまん が 日本に勝手に来て、日本語を覚えるために夜間中学に来ている、というのは、夜かんちゅうがくせい 関中学生の実態を理解していない人が言うことだと思う。

ーーでは、今回は何が一番の問題なのか。

ーー「きつい」とはどういうことか。

としよ とうし しょうがいしゃ 米田 教育はある意味で投資だから、外国人やお年寄り、障害者といった人たちへの教 けいざいこうりつ じんけん じだい 育は「経済効率がよくない」と考えられるかもしれない。しかし、「人権の時代」と言われてい たから る今、夜間中学はまさに「宝の山」ではないか。昼の中学生が見学に来て、70歳のお年寄 いっしょうけんめい かんどう かえ すがた べいこく りが一生懸命勉強している姿を見て、感動して帰る。米国のハーバード大学でハイチの人 しきじきょういく じっし たちへの識字教育を実施しているグループも何度も交流に来ている。夜間中学に通う人た ちの姿から、学ぶことの普遍的な意味が理解できる。

日本経済新聞記事

2010年(平成22年)3月12日(金曜日

役割増す

不透明だ。課題の一つは自

体の財政難。各自治体が

間中学の生徒への支援を

置す動きが目立ってい

後間中学だが、先行会は

役割を変えつつ続いて含

一の中学ではなく、同法施夜間中学校 学校教育法

県の55校、生徒数は約25 校あったが、現在は8都府 代のビーク時には全国に町と、夜間中学は1950年 文部科学省などによる

外国人・元不登校生の受け皿を変え

科学省に提出 を働きかける きだとして、自治体に設置

割が外国人。閉籍はフィリ 間校の夜間学級の生徒は を受けられなかった人も多長は「母闆でほとんど教育 ている」と話す。 く、資車な学習機会となっ 交う。間校の勝田敏行副校 語やタガログ語などが飛び 関やミャンマーなど。敷室ピンが最も多く、ほかに中 には日本語だけでなく、英

が降るとき」の後には「は」 持ってきてください。「「開 性教師が丁寧に指導する。 流む外属人生徒3人を、男 たどたどしい口間で文章を を入れた方が自然ですね 8割が外国人

こた。「夜間中学がなけれっていた中学を不覧校にな

意校してきた。 夜間学級の生徒らが次々と 動に励む午後5時半ごろ 東京都荒川区立第九中 「雨が降るとき、傘を、 昼間部の生徒らが部活

の財政難から予算が減らされるなどの逆風も吹いている。 らの受け皿としての役割が培しつつある。しかし法的位置づけが不明確で、自治体 なかった人たちの「学び直しの場」となってきたが、最近は外国人や元不登校生徒 全国各地におる後間中学が岐路にたっている。何かしらの事情で中学を卒業でき

上した。 担当な

〇〇人に減った。その中心

は外国人。ただ関係者によ **4と、国内でも機務教育を**

けていたが、今年度から廃自の「就学支援制度」を設学費の半額を支援する府独 府教育委員会は、生徒の選 近い口校が集中する大阪 全国の夜間中学の3分の

夜間中学

自治体財政難

たと話す。 学び直すこともできなか

06年、外国人の教育機関 として夜間中学を活用すべ け入れ体制が整っていな やテキストなどはない。「受 科を教える以前に、日本語 応も十分とは雪い難い。数 るといい、現場では混乱が らないが、体系的な指導法 指導に力を入れなければな がいている。 こもらうようなケースもあ 体系的指導なく 日本弁護上連合会は20 外国人生徒の急増への対 と入学を整年に延期し

だ」と話す。 自治体に広がることが心配 飲のある生徒だっただけに 問いの男性教論は「学ぶ意 後に自主選挙したといい ていた中国人も人が、削減 残念。こうした動きが他の 内の市立畝傍中学校に通っ

人程度いるとされ、必要性 終えていない人が100万

通っている男性 (18) は、 は依然あるどみられる。

じめが原因でもともと連 2年前から区立第九中に

> 奈良県御所市数零。橿原市 を期待する声もあがってい あらためて光が当たること

数(補食費)を削ったのは 夜間中学の生徒への給食

定着させたい」と前向さなに有効に働くという印象がは働くという印象がはからいの対応に非常 文部科学副大臣は「日本に 関学級を視察した中川正春 区立小松川第二中学校の夜 間では、夜間中学の役割に姿勢を強調。教育関係者の



活動の報告

2010年

だい かいじむきょくかいぎ 第8回事務局会議

1月14日(木): しり つちゅうがっこ

亀貝共同代表から私立中学校の設置について札幌遠友塾と共同で行うこ _{かのうせい} しゅしせつめい との可能性の主旨説明がされました。

まくちけいこ ほうじんとうきょう それは、奥地圭子さんが NPO法人東京シューレの活動を始め、その後に特 かつしかく じれい 区制度を活用し、葛飾区に私立東京シューレ葛飾中学校を開校した事例によ り、札幌にもフリースクールを発展させた私立中学校の開校を検討できない かとの説明です。それはフリースクールと夜間中学とが一体となった私立中 学校の開校という構想です。

2月4日(木): 第9回事務局会議

だいいっかいどうないじ しゅ や か んちゅうがくこうりゅうしゅうかい ニーむ 第1回道内自主夜間中学交流集会に向けての準備 がLitte やかんちゅうがく そだ がい ようせいじょう 「橿原に夜間中 学をつくり育てる会」からの要請事項をめぐって

2月 10 日(水)~11 日(木): 第1回北海道自主夜間中学交流集会

3月2日(火): 札幌市教委との話し合い

3月4日(木): 第10回事務局会議

市教委との話し合いの報告(本文に内容記載)

4月1日(木): 第11回事務局会議

ご せ しきょういくいいんかいないきもんだい ・御所市教育委員会内規問題に関して

そうかい かいさい

第4回総会の開催に向けて

ごせしきょういくいいんかいきょういくちょう

4月17日(土): 御所市教育委員会教育長へ

* かんちゅうがくせい *** けんり うば ようぼうしょ ていしゅっ 「夜間中学生の学ぶ権利を奪わないでください」との要望書を提出

4月 30 日(金): 第 12 回事務局会議

* 活動報告および活動方針 (案) の打ち合わせ

* 決算と予算(案)の打ち合わせ

ふほう 「辞報】

事務局員であった

允恵さんが4月27日逝去されました。

つつし こじん めいふく いの あいとう **謹 んで、故人の冥福を祈り、あわせて哀悼の** ぃ ひょう **意を 表 します。**

事務局会議の開催

じむきょくかいぎ まいつき もくょうび ごご じはん がいざい 事務局会議は毎月第1週の木曜日、午後6時半から開催しています。

かいかいぎしつ

場所は、札幌市エルプラザ2階会議室です。

「北海道に夜間中学をつくる会」の事務所

札幌市エルプラザ事務ブース No. 16・

さっぽろしき たくきた じょうにし ちょうめ 〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目

そうかいかいさい

総会開催

にちじ

日時:5月30日(日) 午後1時30分より

ばしょ さっぽろしきょういくぶんかかいかん

場所:札幌市教育文化会館 403研修室

こうえん きたきゅうしゅうしじ しゅやかんちゅうがく きょうどうじぎょう 北九州市自主夜間中学の共同事業に

ついて

はやし せいいちろ

静一路 さん

かつどうほうこく ほうしん あん そうかい 活動報告と方針(案)

> かいけいほうこく よさん

やくいん せんしゅつ 役員の選出

ほっかいどう やかんちゅうがく 「北海道に夜間中 学をつくる会」URL

http://yakanchugaku.enyujuku.com/

さっぽろえんゆうじゅくじ しゅ やかんちゅうがく 「札幌遠友 塾 自主夜間中 学」URL

http://enyujuku.com/

釧路自主夜間中学「くるかい」URL http://kurukai08.exblog.jp/

(「つくる会」ホームページにリンクしています)

発行日 2010年05月09日

御所市教育委員会 教育長 上田貞夫 様

「夜間中学生の学びの権利を奪わないでください」との要望

札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ2F 札幌市市民活動サポートセンター 事務ブース No. 16

北海道に夜間中学をつくる会 共同代表 亀貝 一義 工藤 慶一

私たち「北海道に夜間中学をつくる会」は、2007年5月に設立し、義務教育を受ける機会が実質的に得られなかった人たちの学ぶ権利を保障することを目指して活動をおこなっております。

いま北海道には、札幌遠友塾自主夜間中学、自主夜間中学旭川遠友塾、自主夜間中学函館遠友塾、釧路くるかいが開設され、およそ 200 名の受講生、学習者さんたちが学んでおります。

2009年4月には、札幌遠友塾は札幌市立向陵中学校の教室を利用して学ぶことができるようになりました。また、「くるかい」は釧路市より20万円の年間補助を受け、かつ生活保護者の学習会費と通学費の支援を受けております。

さらに、学びの権利の保障から北海道ならびに札幌市に、公立夜間中学校の開設と自主夜間中学に対する支援を求めております。

そのようななか、御所市教育委員会が執った「内規」により、橿原市立畝傍中学校 夜間学級に通学する生徒さんたちが除籍を余儀なくされたことは、私たちにも大変残 念なことであります。

私たちは、「全ての人に義務教育を!」から、いまこそ夜間中学校が果たす役割には大きいものがある、と考えております。そのことから、御所市教育委員会におかれましても、橿原市立畝傍中学校夜間学級の授業見学をされ、そこに通学されている生徒さんたちがおかれている実情を正しく理解されることを望みます。

私たちは「夜間中学生の学びの権利を奪わないでください」という要望をし、御所 市教育委員会の「内規」が見直されることを切に望むものであります。